



第6章 計画の進行管理

1 推進体制

2 計画の進行管理

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

資料編



❖ 令和5年度環境保全ポスター図案コンクール 金賞作品



第6章 計画の進行管理

1 推進体制

本計画は、区民・団体、事業者、区による取組のもとで推進します。

計画の着実な推進のため、文京区地球温暖化対策地域推進協議会を中心に、各種取組の推進と進行管理を行います。

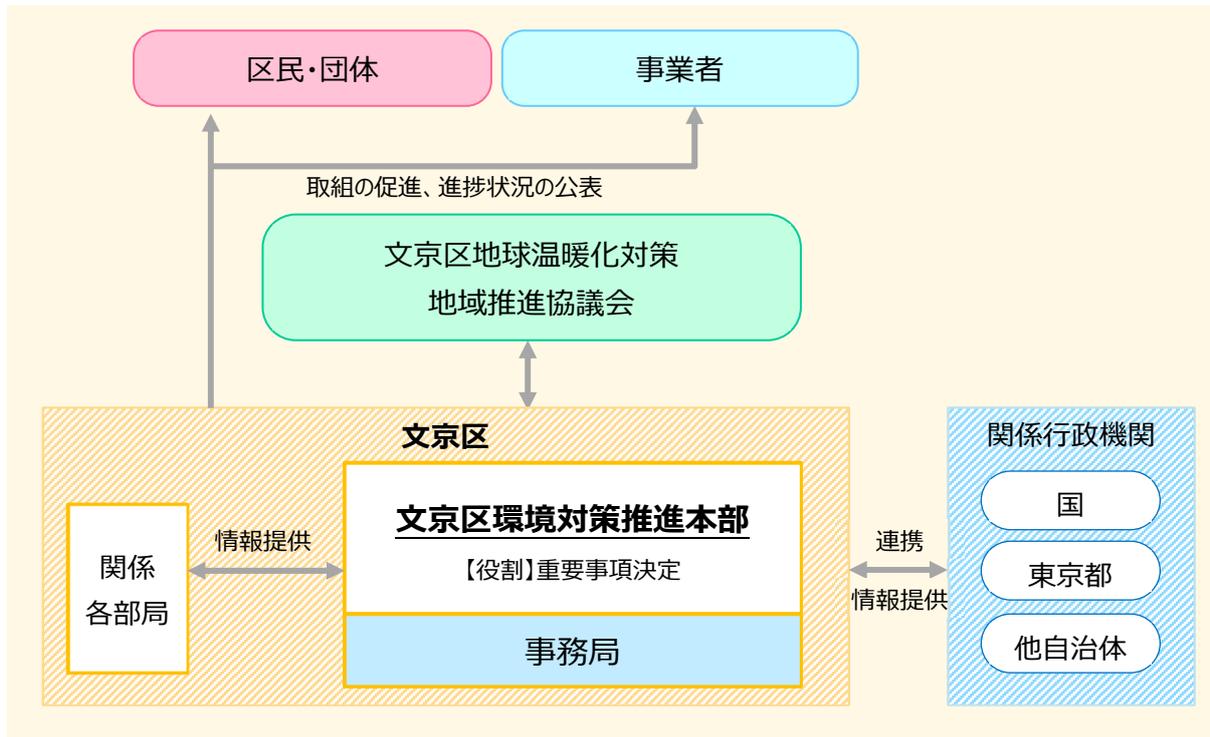


図 13 推進体制のイメージ

2 計画の進行管理

(1) 進行管理の基本的な考え方

本計画で掲げる目標を達成するためには、区民・団体、事業者、区のそれぞれが協働してアクションプランを実施していく必要があります。そのため、本計画では、「PDCA サイクル」に基づく進行管理を行い、計画の推進と継続的な改善を図ります。また、進行管理指標を設定し、アクションプランの実施状況や対策効果を把握するとともに、それらの評価結果に基づき、アクションプランの見直しを継続的に行います。

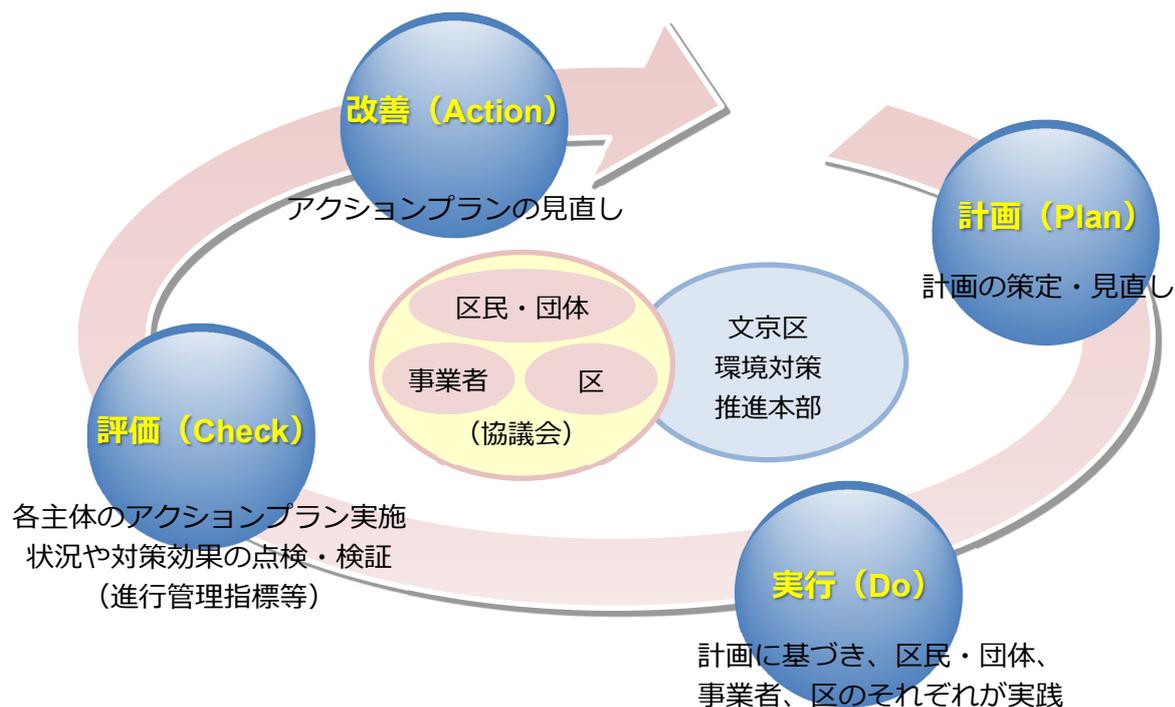


図 14 進行管理の基本的な考え方のイメージ

(2) 進行管理指標の設定

本計画の進行管理にあたり、長期的にモニタリングしていく指標を設定し、アクションプランの進捗状況を把握していきます。

表 14 進行管理指標

| 分野 | 指標 | 現状 (2023年度) | 将来の目安 (2030年度) |
|-------------------|--|------------------------|-----------------------------------|
| 1 省エネルギーの推進 | 地球温暖化に対する意識向上率（区民） | 88% | 100% |
| | 地球温暖化に関する意識向上率（事業者） | 87% | 100% |
| | 区民1人当たり電力消費量 | 2.22MWh/年 (2021年度値) | 2.13MWh/年 |
| | 庁内CO ₂ 排出量 (床面積:100m ² 当たり) | 2.46 t-CO ₂ | 0 t-CO ₂ ^{※1} |
| 2 再生可能エネルギー等の利用促進 | 太陽光パネル共同購入による導入量 | 10kW | 130kW |
| 3 スマートシティの推進 | コミュニティバス利用者数 | 1,092,942人 | 現状より増加 |
| | 自転車シェアリング利用回数 | 778,435回 | 現状より増加 |
| | 緑被地面積 | 215.9ha | 214.5ha ^{※2} |
| 4 循環型社会の形成 | 区民1人1日当たりの一般廃棄物総排出量 ^{※3} | 847g/人日 | 747g/人日 |
| | 区民1人1日当たりの家庭ごみ総排出量 ^{※3} | 333g/人日 | 269g/人日 |
| 5 気候変動の影響への適応 | 地域防災力（活動助成件数） | 61件 | 現状より増加 |
| | 透水性舗装路線数 | 6路線 | 現状より増加 |
| | 雨水浸透ます数 | 7個 | 現状より増加 |
| | 熱中症救急搬送人員数 | 103名 | 現状より減少 |

※1：令和7年3月改定の「文京区役所地球温暖化対策実行計画」に基づき設定。

※2：「文京区みどりの基本計画（令和2年3月改定）」で定めた目標値です。

※3：「文京区一般廃棄物処理基本計画（令和3年3月策定）」に基づく数値とし、基準年度を2019年度とします。

「ナッジ（英語：nudge）」は、「そっと後押しする」という意味合いを持つ言葉で、経済的インセンティブではなく、行動科学の知見に基づく工夫や仕組みによって、人々がより望ましい行動を自発的に選択するよう誘導する新たな政策手法として着目されています。

2017（平成 29）年にノーベル経済学賞を受賞したシカゴ大学のリチャード・セイラー教授とハーバード大学のキャス・サンスティーン教授の共著『Nudge』（2008 年）では、ナッジを次のように定義しています。

「選択を禁じることも、経済的なインセンティブを大きく変えることもなく、人々の行動を予測可能な形で変える選択アーキテクチャーのあらゆる要素」

セイラー教授は、ナッジを通じて選択アーキテクチャー（人々が選択する環境）を改善することで、選択肢を制限することなしに人々が賢い選択をできるようになるとし、「自分自身にとってより良い選択ができるように人々を手助けすること」がナッジの目的であるとしています。

行動を促すような呼びかけの工夫を取り入れて、家族や友人等、身近な人々の環境行動をナッジ（そっと後押し）してみたいはいかがでしょうか。

出典）年次報告書（平成 29・30 年度）（環境省 日本版ナッジ・ユニット BEST）より作成

やったほうが良いことだと
わかっていても、現状を変
えるために行動を起こす
ことはなかなか難しい…

最近、運動
不足の人が
多いんだって



こういうのは
どうかなあ？

たとえば、「自身の“健康”のために、“運動”をしたい」と思っても、自分自身のこととはいえ実際に行動に移すことは思ったより大変と考える方はたくさん居ると思います。こんな時に、写真のようなピアノ音が出る階段があればどうでしょうか？ エスカレーターを使わずに、階段を使ってみよう！ となりませんか？ このように、選択や制限ではなく、自然に人々の行動を変える取組を「ナッジ」と呼びます。



西鉄福岡（天神）駅での階段ピアノ

出典）福岡市提供写真